

## SUZUKI Hayabusa Slip-On R-11Sq R サイクロン EXPORT SPEC 政府認証

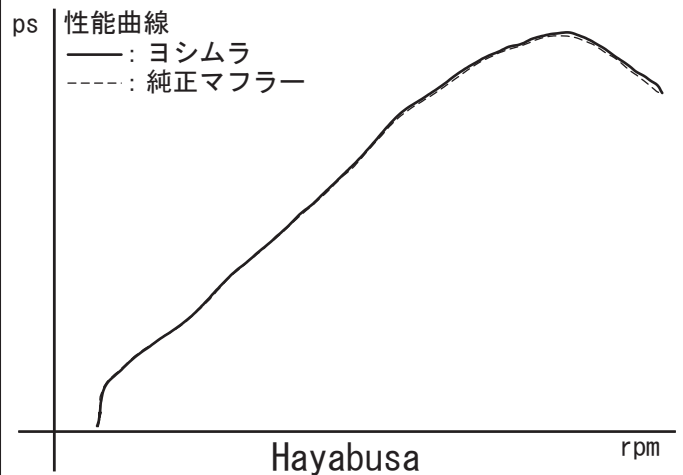
### 取扱説明書

- 作業に入る前に必ず取扱説明書を熟読して下さい。
- 作業中は本書を手元に置き、指示に従って作業を進めて下さい。
- 本書は製品を廃棄するまで確実に保管して下さい。

- ▲危険** 怠ると怪我につながる注意事項を示してあります。
- ▲注意** 怠ると部品の損傷等につながる注意事項を示してあります。
- 参考** スムーズに作業を進める上でのポイントや参考となる事項を示してあります。

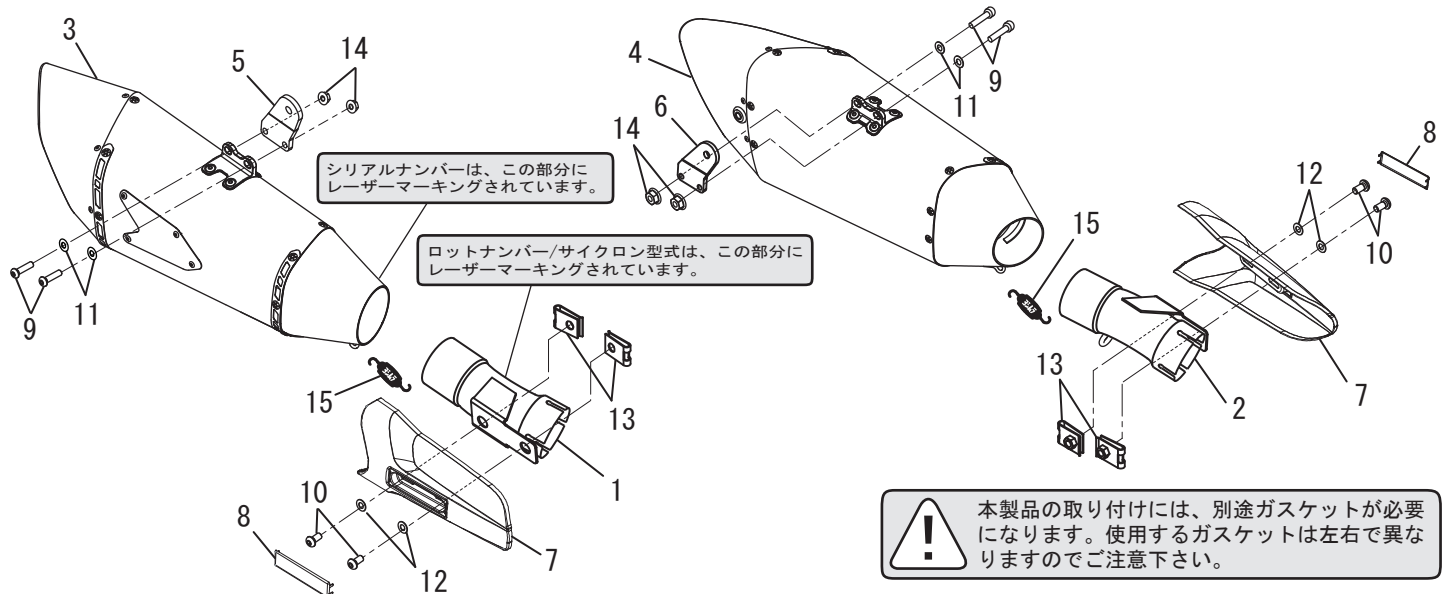
### 1. 適応車種及び諸元表

車名	SUZUKI Hayabusa
車両型式	8BL-EJ11A
エンジン型式	DXA1
認証番号	JMCA2022001202
サイクロン型式	S592S1QC1
素材	SUS304 / Ti カーボン
品番	サテンフィニッシュサイレンサー : 110-592-L13G1
	メタルマジックサイレンサー : 110-592-L12G1
	チタンブルーサイレンサー : 110-592-L16G1
重量	純正マフラー : 11.9 kg
	サテンフィニッシュサイレンサー : 7.1 kg
	メタルマジックサイレンサー : 7.1 kg
	チタンブルーサイレンサー : 6.9 kg



### 2. セット内容

触媒	オイル交換	オイルフィルター交換	センタースタンド	ガスケット	カウル加工	サイレンサーリメイク
無	可能	可能	無	純正品を使用	無	可能



NO.	品名	数	品番	NO.	品名	数	品番
1	テールパイプ R	1	115-592-L100	8	ヒートガード用ロゴプレート	2	141-592-0000
2	テールパイプ L	1	115-592-L10A	9	ボタンスクリューM6×20	4	803-206-4020
3	サイレンサー R (サテンフィニッシュカバー)	1	139-592-L13G1	10	SUSキャップボルトM5×10 ネジロック付	4	800-805-3010
	サイレンサー R (メタルマジックカバー)		139-592-L12G1	11	SUSワッシャM6×13	4	812-206-1310
	サイレンサー R (チタンブルーカバー)		139-592-L16G1	12	SUSワッシャM5 φ14 t.1.0	4	812-205-1410
4	サイレンサー L (サテンフィニッシュカバー)	1	139-592-L13GB	13	クリップナットM5	4	820-005-1516
	サイレンサー L (メタルマジックカバー)		139-592-L12GB	14	フランジナットM6	4	823-006-1000
	サイレンサー L (チタンブルーカバー)		139-592-L16GB	15	マフラーズプリング (ミディアムフローティング)	2	118-001-2000
5	サイレンサーステー R	1	161-592-0220	※	スプリング取付工具	1	100-000-0000
6	サイレンサーステー L	1	161-592-1220	※	自動車排出ガス試験結果証明書	1	2180006
7	カーボンヒートガード	2	161-592-0600				

### 3. 取付方法

**⚠注意** ※作業時は部品を損傷しないよう注意して作業を行なって下さい。  
※ボルト、ナット締め付けの際は必ず規定トルクを守って下さい。  
ボルト、ナットの脱落・製品の破損の原因になります。

1. セット内容を確認して下さい。
2. メーカー発行のサービスマニュアルを参照し、フレーム等を損傷しないように注意して、車両左右の純正マフラーを取り外して下さい。取り外した純正ボルトと純正ワッシャ、純正ナットは本製品取り付けに使用します。（FIG. 1 参照）
3. 左右の純正マフラーからクランプバンドを取り外して下さい。取り外したクランプバンドは本製品の取付に使用します。
4. ①テールパイプR前側に新品の純正ガスケットと純正クランプバンドを取り付けて下さい。（FIG. 2 参照）

**参考** パイプにロット番号等の刻印が有る方が①テールパイプRとなります。

**⚠注意** ガスケットは必ずメーカー純正品を使用して下さい。

**⚠注意** 純正クランプバンドは左右で適合パイプ径が異なります。組み付け時に間違えないよう、注意して下さい。

5. ③サイレンサーRに⑨ボタンボルトM6×20、⑪SUSワッシャM6×13、⑭フランジナットM6を使用して⑤サイレンサーステーRを仮締めして下さい。次に、手順4で組み立てた①テールパイプRを③サイレンサーRに取り付けて下さい。（FIG. 3、4 参照）

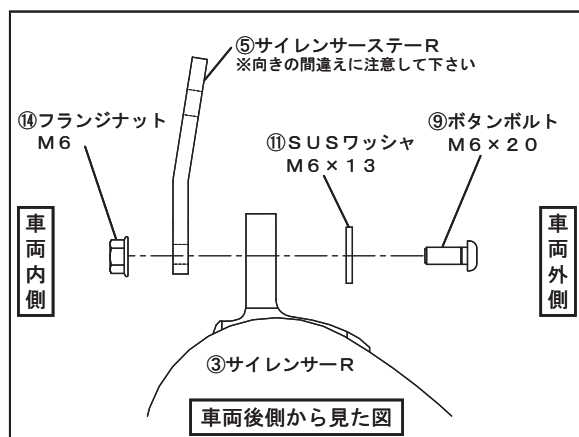


FIG. 4

6. 手順5で組み立てた右側マフラーを車両に取り付け、純正クランプバンドを仮締めして下さい。（FIG. 5 参照）



FIG. 1

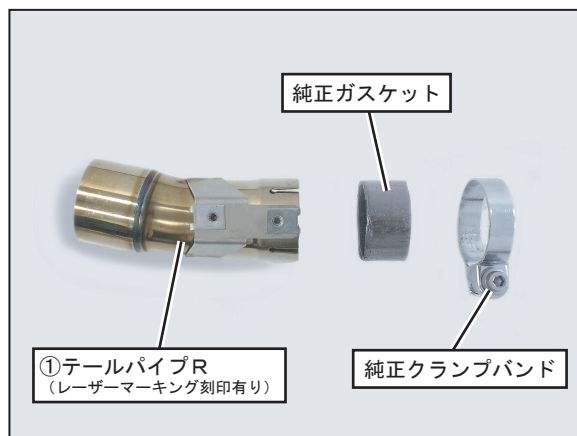


FIG. 2

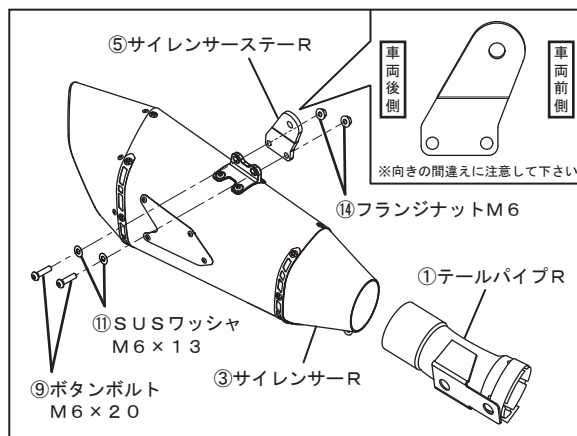


FIG. 3

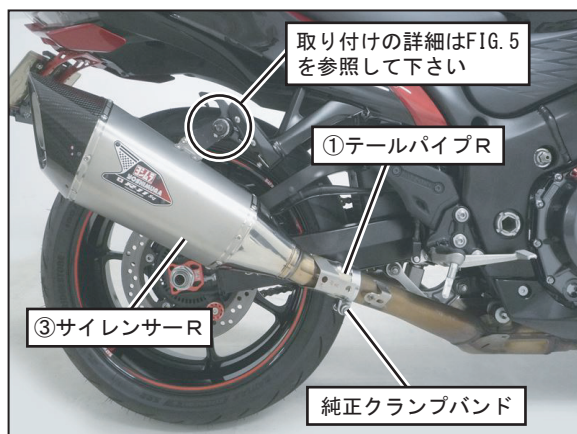


FIG. 5

7. ⑤サイレンサーステーRを車両右側のタンデムステップブラケットのサイレンサー取り付け位置に合わせ、純正ボルト、純正ワッシャ、純正ナットを使用して仮締めして下さい。（FIG. 6, 7参照）

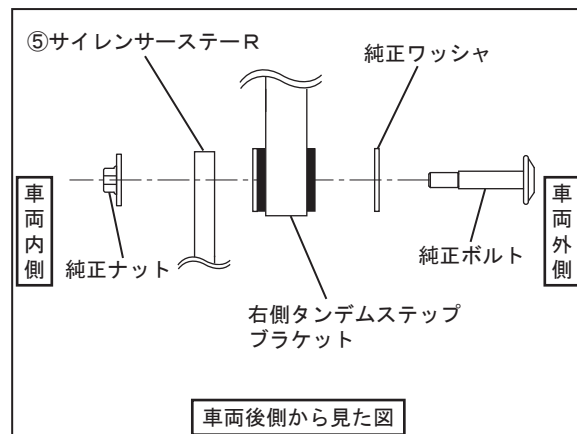


FIG. 6

8. ②テールパイプL前側に新品の純正ガスケットと純正クランプバンドを取り付けて下さい。（FIG. 7参照）

⚠注意 ガスケットは必ずメーカー純正品を使用して下さい。

⚠注意 純正クランプバンドは左右で適合パイプ径が異なります。組み付け時に間違えないよう、注意して下さい。

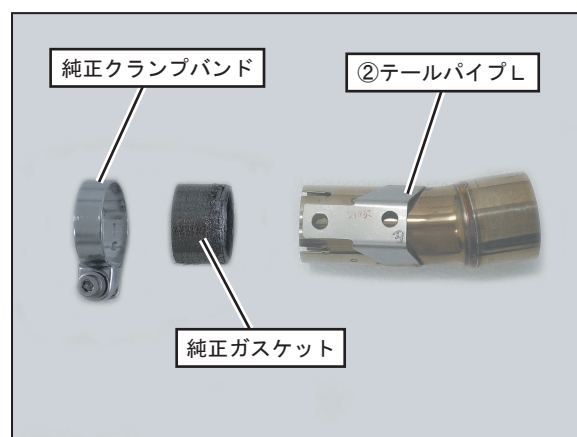


FIG. 7

9. ④サイレンサーLに⑨ボタンボルトM6×20、⑪SUSワッシャM6×13、⑭フランジナットM6を使用して⑥サイレンサーステーLを仮締めして下さい。（FIG. 8, 9参照）

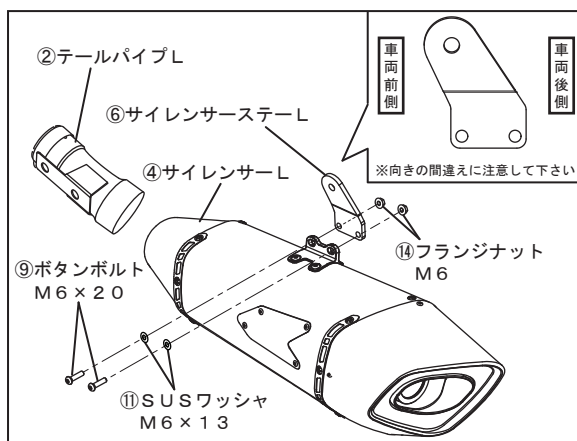


FIG. 8

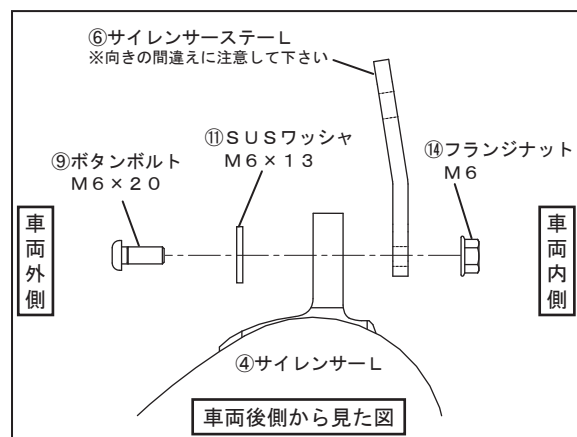


FIG. 9

10. 手順9で組み立てた左側マフラーを車両に取り付け、純正クランプバンドを仮締めして下さい。（FIG. 10参照）

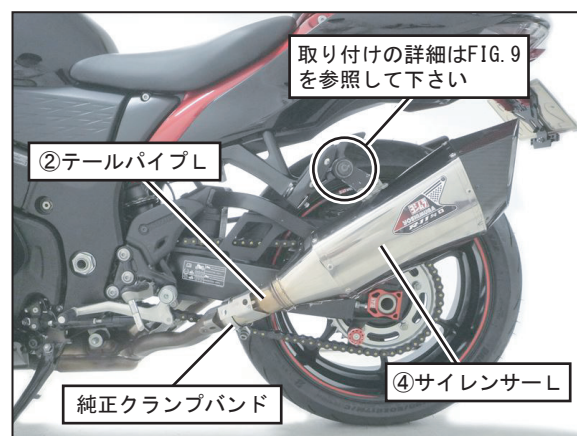


FIG. 10



- 1 1. ⑥サイレンサーステーLを車両左側のタンデムステップブラケットのサイレンサー取り付け位置に合わせ、純正ボルト、純正ワッシャ、純正ナットを使用して仮締めして下さい。(FIG. 10, 11参照)

- 1 2. マフラーと車両各部のクリアランスやサイレンサーの傾き、車両後方から見て左右のサイレンサーの位置を調整し、スプリング取付工具を使用して⑮マフラスプリングを取り付けて下さい。(FIG. 12, 13参照)

**⚠危険** スプリングを取り付ける際は、スプリングが工具から外れない様に十分注意して下さい。(怪我をする恐れがあります)



FIG. 12

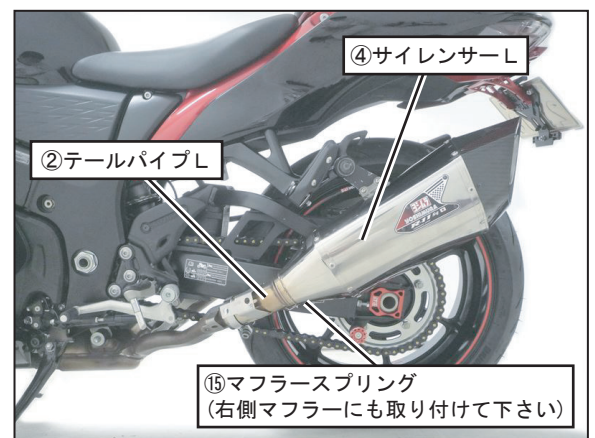


FIG. 13

- 1 3. 仮締めしたボルト、ナットをクランプバンド→サイレンサーステー→タンデムステップブラケットの順に規定トルクで締め付けて下さい。(FIG. 14参照)

<b>⚠注意</b>	規定トルク	クランプバンド	: 18 Nm
		サイレンサーステー	: 10 Nm
		タンデムステップブラケット	: 23 Nm

- 1 4. マフラーと車両各部が干渉していない事を確認して下さい。干渉している場合は締め付けたボルト・ナットを緩め、干渉しない位置に再度調整して下さい。



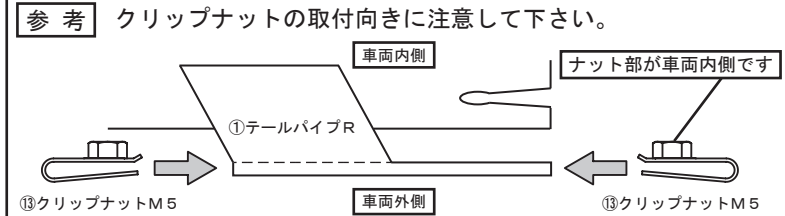
FIG. 14

- 1 5. 中性洗剤、ウエス等でマフラー全体を良く脱脂して下さい。指紋などが付着したままエンジンを始動すると、色ムラとなって残ってしまうことがあります。

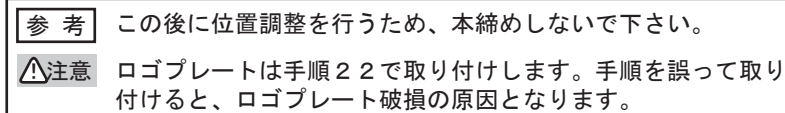
**⚠注意** ※メタルマジックカバーやエンブレムの色落ちの原因になりますので、中性洗剤以外は使用しないで下さい。

16. エンジンを始動して排気漏れが無いことを確認し、エンジンが完全に冷えてから各ボルトの増し締めを行なって下さい。

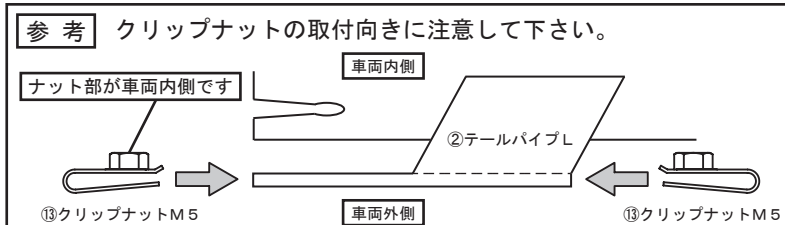
17. ①テールパイプRのカーボンヒートガード取付部位に⑬クリップナットM5を取り付けて下さい。  
(FIG. 15 参照)



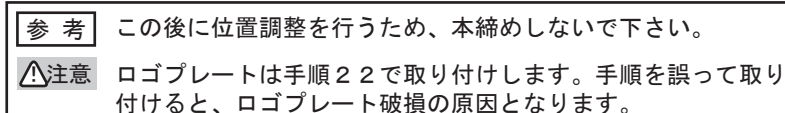
18. ①テールパイプRに⑦カーボンヒートガードを⑩SUSキャップボルトM5×10ネジロック付、⑫SUSワッシャM5 φ14 t1.0を使用して仮締めして下さい。  
(FIG. 16 参照)



19. ②テールパイプLのカーボンヒートガード取付部位に⑬クリップナットM5を取り付けて下さい。  
(FIG. 17 参照)



20. ②テールパイプLに⑦カーボンヒートガードを⑩SUSキャップボルトM5×10ネジロック付、⑫SUSワッシャM5 φ14 t1.0を使用して仮締めして下さい。  
(FIG. 18 参照)



21. 左右のヒートガードの位置を決め、⑩SUSキャップボルトM5×10ネジロック付を規定トルクで締め付けて下さい。

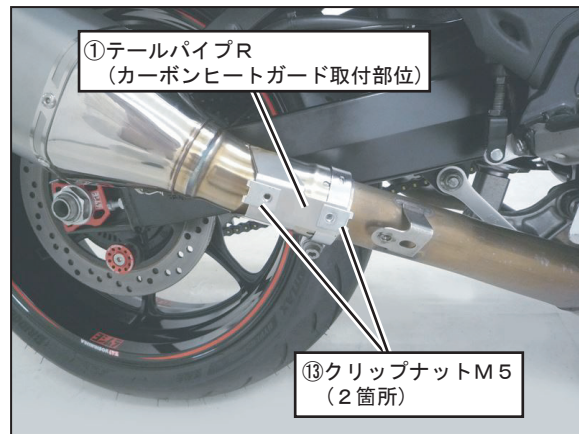
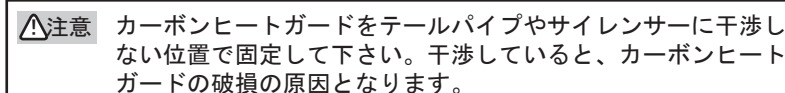
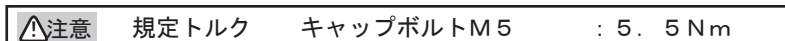


FIG. 15

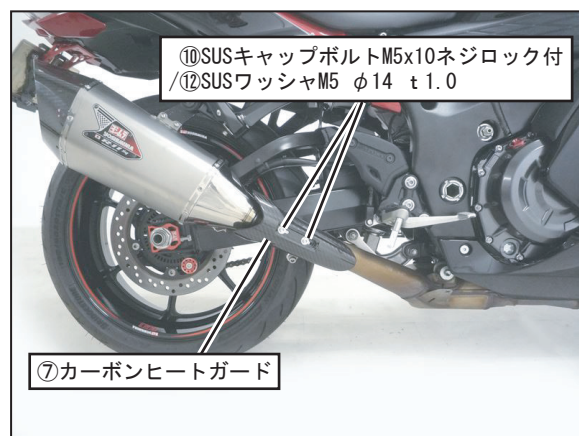


FIG. 16

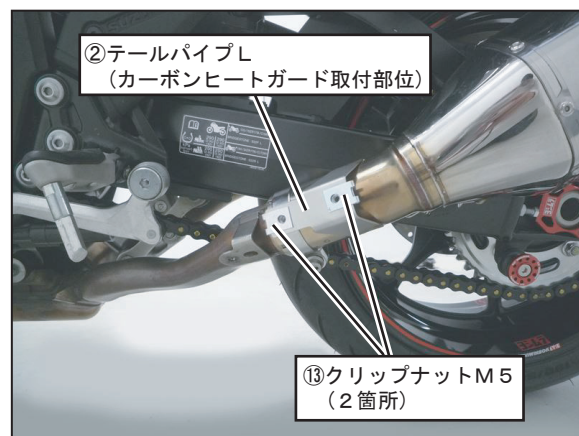


FIG. 17



FIG. 18

22. ⑧ロゴプレート裏側のシートを外し、ツメの部分を⑦カーボンヒートガードの四箇所穴に通してしっかり貼り付けて下さい。貼り付けたら⑦カーボンヒートガード裏側に突き出た⑧ロゴプレートのツメを折り曲げて下さい。(FIG. 19, 20参照)

**⚠注意** ロゴプレートは一度貼り付けると取り外しが困難になります。カーボンヒートガードの位置決めが完了してからロゴプレートを貼り付けて下さい。

ロゴプレートのツメを折り曲げるのが困難な場合は、一度テールパイプを車両から取り外し、プレートを組み付け、その後元に戻して下さい。

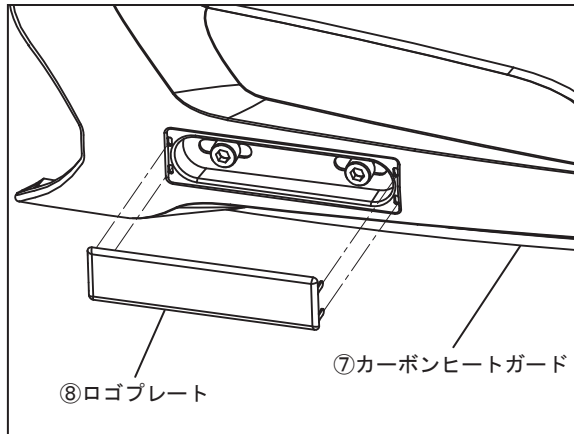


FIG. 19

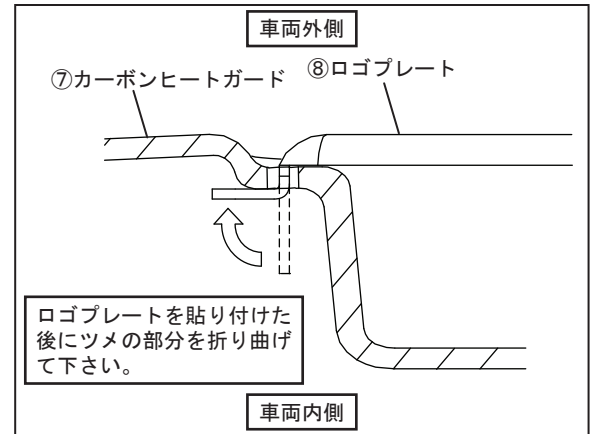


FIG. 20



SUZUKI Hayabusa Slip-On R-11S R サイクロン EXPORT SPEC 政府認証

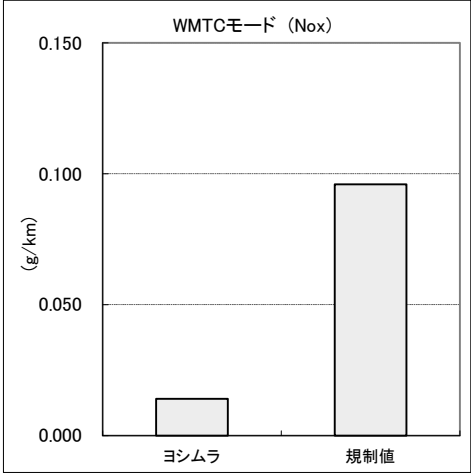
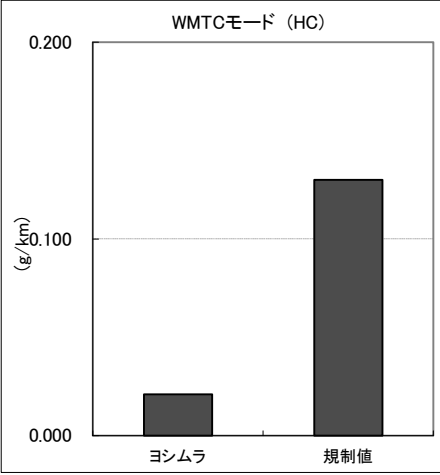
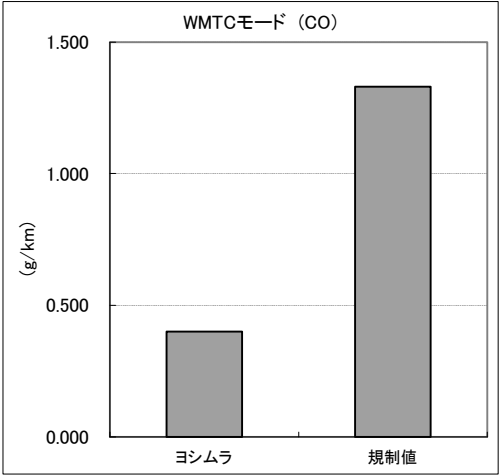


Hayabusa Slip-On R-11Sq R サイクロン EXPORT SPEC 政府認証 排気ガス、騒音データ表

○排ガス測定結果表

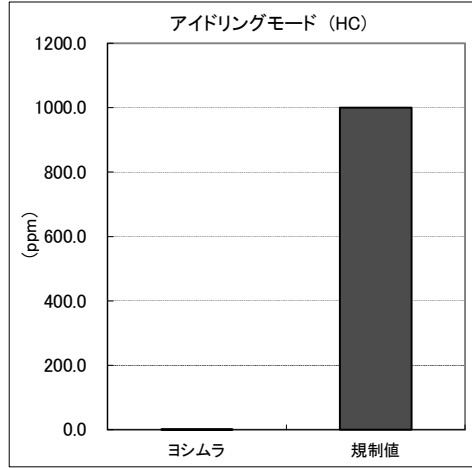
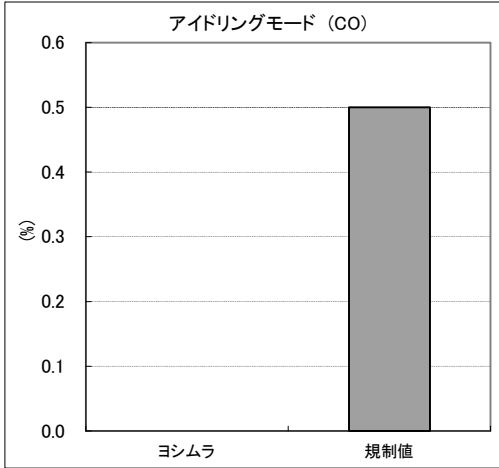
WMTCモード測定

	ヨシムラ	規制値
一酸化炭素CO(g/km)	0.400	1.33
炭化水素HC(g/km)	0.021	0.13
窒素酸化物Nox(g/km)	0.014	0.096
二酸化炭素CO <sub>2</sub> (g/km)	146.5	規制無



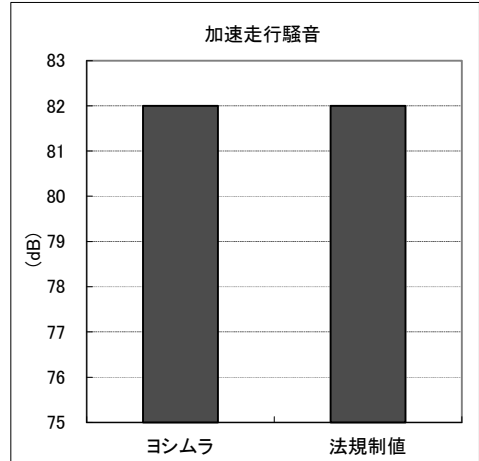
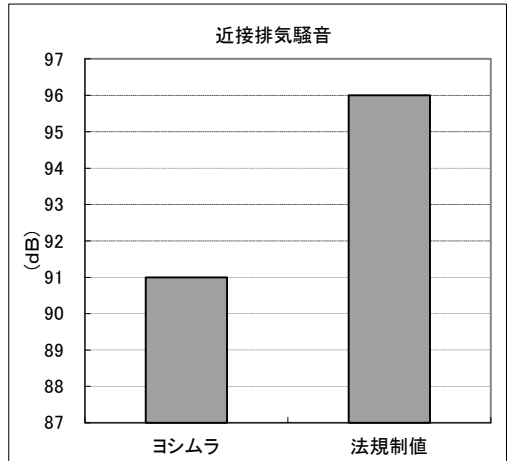
アイドリングモード測定

	ヨシムラ	規制値
一酸化炭素CO(%)	0.0	0.5
炭化水素HC(ppm)	1.0	1000



○騒音測定結果表

	ヨシムラ	法規制値
近接排気騒音(dB)	91	96
加速走行騒音(dB)	82	82



## ⚠重要

※マフラーが車体と干渉したままエンジン始動や走行を行うと、火災や転倒などの事故の原因になりますので、マフラーが干渉していないことを充分確認して下さい。また、どうしても干渉が避けられない場合や、走行中に干渉しているような場合は、直ちに使用を中止し、(株)ヨシムラジャパンのお問い合わせ窓口までご連絡下さい。

## ⚠危険

- ※エンジンを始動する際は、換気の良い所で行うこと。排気ガスにより、一酸化炭素中毒になる恐れがあります。
- ※エンジン始動時は排気口に手を出したりしないこと。排気ガス中に含まれるグラスウール等が目や手などに刺さる恐れがあります。
- ※エンジン停止時に空吹きをして止めた場合、マフラー内部に未燃焼ガスが溜まり、着火してテールエンドより炎を発する場合があります。テールエンドの先には引火しやすい物が無いことを確認してからエンジンを停止して下さい。発火した炎により引火し、爆発や火災が発生する恐れがあります。

## ⚠注意

- ※取付け、取扱いの不注意による返品は、固くお断り致します。
- ※製品に加工、改造などは絶対行わないで下さい。それらの場合の修理苦情等一切の責任を負いかねます。
- ※他メーカー製品との適合は行っておりませんので、本製品取付け、使用時に不具合が発生する恐れがありますが、それらの場合の修理苦情等一切の責任を負いかねます。

## ●ヨシムラサイクロンのメンテナンス

- ※走行中アフターファイアーが激しく鳴る場合は、エキゾーストパイプ・テールパイプ等の差し込み部に、市販のマフラー用液体ガスケット等を塗りシーリングを行って下さい。作業はエンジンが完全に冷えてから行って下さい。
- ※マフラーが砂や泥で汚れてしまった場合は、マフラーが冷えてから水洗い等で汚れを落として下さい。定期的に増し締めを行い、マフラー各部の点検(変形、キズ、車体との干渉等)を行って下さい。
- ※エンブレム等の色落ちの原因になりますので、パーツクリーナー又は有機溶剤等の使用はご遠慮下さい。マフラーの脱脂等には、中性洗剤を使用して下さい。
- ※サイレンサー内部の消音材は消耗品です。消音材が消耗すると音量増加のみでなく、出力の低下にもなります。消音材が消耗した場合は、リメイクサービスをご利用いただくことにより、長く安心してご使用いただけます。リメイク内容についてはお問い合わせ下さい。また、転倒などによる損傷の場合には、(株)ヨシムラジャパンに連絡の上、修理または損傷部品の交換等を行って下さい。

## ●2年保証について

- ※レーシングサイクロンを除く全ての一般公道用サイクロンは保証対象です。オンライン保証登録をして頂き、購入日を証明するレシート等を保管して頂くことにより、購入日から2年間の保証対象となります。
- ※登録方法につきましては右記のQRコードから又は下記のアドレスよりオンライン保証登録のご案内ページを参照して下さい。
- ※使用過程で発生した商品の変色・錆・塗装剥がれにつきましては、保証対象外となりますので予めご了承下さい。特に素材に鉄やアルミを使用した部分は、使用期間や走行距離にかかわらず錆が発生する場合があります。同様に塗装商品も使用期間や走行距離にかかわらず塗装剥がれが発生する場合があります。長く商品をご使用いただく為にメンテナンスが必要となりますが、ヨシムラジャパンでのリメイク/再塗装サービスもご用意しております。詳しくはヨシムラジャパンホームページをご覧ください。
- ※製品については慎重に品質管理を行っておりますが、万一不良・不都合がありましたら保証規定に従い保証対応を致しますので、お買い上げ店又は(株)ヨシムラジャパンまでお知らせ下さい。

オンライン保証登録のご案内 : <http://www.yoshimura-jp.com/products/online-warranty.php>

保証登録のご案内



アフターサービスのご案内



## ●「政府認証マフラー」について

- ※本製品は、騒音規制に適合するため「近接排気騒音」「加速走行騒音」を測定して法規制値をクリアし、公的認証機関の試験に合格した「政府認証マフラー」です。
- ※詳しくは、ヨシムラジャパン、販売店又はJMC A事務局までお問い合わせ下さい。

(株)ヨシムラジャパン 〒243-0303 神奈川県愛甲郡愛川町中津6748

・マフラーリメイクのご案内 ▶

マフラーリメイクのご案内



- ・マフラーに関する技術的なご質問、ご相談
- ・マフラーの修理や商品に関するご質問、ご注文

お問い合わせいただく際は、「商品名」「商品番号」「車種」「車両年式」「車両型式」をご確認の上、ご連絡下さい。

お問い合わせのご案内

